



学校だより

やまゆり

2020年10月号
令和2年9月30日

横浜市立大口台小学校

神奈川県大口仲町460

学校からのお知らせを学校HPで日々発信しています(担当:副校長)

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/oguchidai>

「わくわく トライ 大口台」…2020 前期

校長 田川 齊史



10月第2週の月曜日をもって、2学期制の前期が終わりますが、4月からの2か月の休業期間のこと、6月の分散・短縮登校、感染拡大予防に対応した学習活動の変更を鑑み、子どもたちには「区切りの意識」をもたせず、穏やかに学校生活を送れるようにします。

本来、ご家庭、地域のみなさまに全校の子どもたちの元気な姿をご覧いただく「運動会」も、平日開催で規模を縮小し、学年(低・中・高学年の3部構成)での実施とします。4年生以上の「泊を伴う行事(宿泊体験学習、修学旅行)」も日帰りの「特別遠足」に変更し、愛川方面、南房総方面、箱根方面に出かけます。10月の気候の穏やかな時期に、子どもたちのよい思い出となるよう、安全面に最大の注意を払いながら実施できるよう準備します。

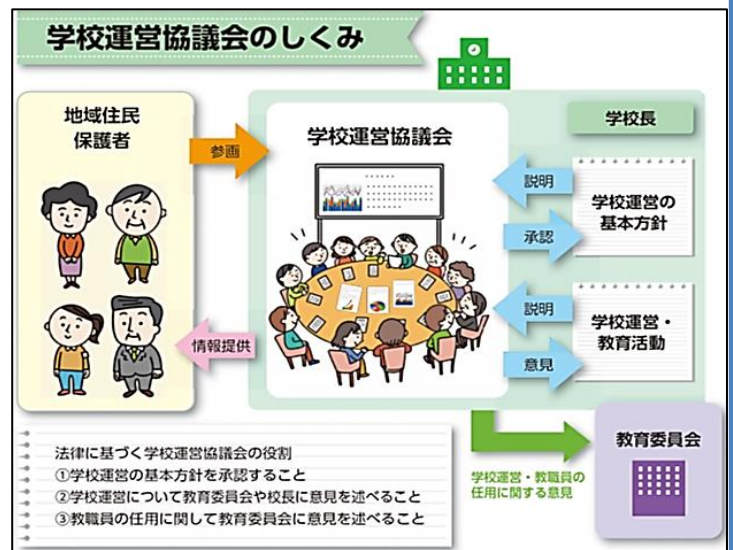
今後とも、文部科学省の新型コロナウイルス感染予防の取組「学校の新しい生活様式」や横浜市教育委員会の学校ガイドラインに照らし合わせ、学校の生活について必要な変更、急な対応があるかもしれません。なお、今月より学年により6校時の学習を再開します。詳しくは「学年だより」でお知らせします。引き続き、清掃活動や中休みなどは感染症予防を考え、安全に行えるように配慮し、教職員による消毒や清掃も続けます。

大口台小学校「学校運営協議会」の設置について

長らく「学校づくり懇話会」として、家庭、地域のみなさまに学校支援、評価をいただきまいましたが、1年間の準備を経て、7月末に横浜市教育委員会に「学校運営協議会」の開設申請を行いました。これまでの「学校づくり懇話会」の活動に対し感謝申し上げます。ありがとうございました。

「学校運営協議会」は、学校と保護者や地域のみなさんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進める法律(地方教育行政法第47条の5)に基づいた仕組みです。大口台小学校では従来からこの仕組みは確立されていましたが、横浜市の「学校運営協議会」設置の方針に基づき、委員選考、活動内容の検討を行い、「地域学校協働本部」の活動の充実とともに設置することになりました。

委員には、**地域代表**(連合町内会長、社会福祉協議会長、放課後キッズクラブ、地域児童委員、地域学校協働本部[学校地域コーディネーター])、**保護者代表**(PTA会長)、**外部委員**(神奈川中学校長、盲特別支援学校長、大学関係者)、**学校長**とし、候補者は7月に「(旧)学校づくり懇話会(学校運営協議会準備委員会)」にご承認いただきました。委員の委嘱は第1回の会議で横浜市教育委員会より行われます。



学校運営協議会や地域学校協働本部について、もっと詳しく知りたい場合

横浜市 学校・地域連携推進

検索



創立65周年の取組

PTA役員のみなさんにお力をいただき、事業を進めていただいています。子どもたちが集まって撮影する航空写真(人文字や集合写真)は実施できませんが、大口台小学校の創立65周年を「ささやかな節目」として、子どもたちの希望や夢、学校生活に少しでも役立つ事業を企画・運営していただいています。ありがとうございます。

★子どものネット利用の状況についてはご家庭で確認と指導、ルール作りをお願いします★

●ネット利用に関係した事件が市内で発生しています●